

令和7年度 美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座



共に学び！共に生きる！



～一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向けて～

【第4講座を開催して】

9月16日(火)、美東地域まちづくりセンターにおいて、令和7年度美祢市人権教育ふれあい講座(第4講座)を開催しました。

『障害者問題』をテーマとして、あいサポートメッセンジャー 倉永 健造(くらなが けんぞう)氏・金子 里美(かねこ さとみ)氏から、「誰もが暮らしやすい社会を目指して」と題して、御講演いただきました。

障害には一目見てわかるものから、なかなか気付きにくいものまで様々に存在すること、また、障害の程度や個人によって、どのように支援することが望ましいのか、そもそも本人が支援を必要としているのかも様々であることに、改めて気付くことができました。



【受講者の主な感想】

- 身近な問題なので深く考える機会となり。とても有意義だった。
- 映像を使用した非常にわかりやすい講座でした
- 障害と一口に言っても様々な障害があり、障害種別ごとの特性や対応方法を理解することができた。健常者も将来、障害者になる可能性もあり、社会で支え合う仕組みが必要だと感じた。
- 学級にいる支援が必要な生徒への理解につながりました。支援をする前に、まずはその生徒がどう考えているか、どう感じているかを聞き、それをもとに、支援の方法を考える必要があると改めて感じました。「できないことをできるようにする」ことを優先してしまっていたが、これからは、本人の考えを尊重して一緒に手立てを考えていきたいです。
- 障がいの多様さを改めて知りました。どう捉え、どのように接するのがよいのか、しっかり考えてみたいと思います。
- とてもわかりやすくよかったですと思います。改めて様々な障害の特徴、対応方法を学ぶことができました。
- オンラインで受講しました。最後に手話を少し教えていただきましたが オンラインでは手

話を書いたものがありませんでした。あればよかったなと思いました

- 各障害について改めて理解する機会を与えていただきました。あいサポート運動について知ることができました。自分のできるところから何か行動していきたいと思いました。
- 障害者問題といっても、1 つずつ説明を受けると多くの種類があると改めて実感した。見た目だけではわからない困難さについて、相手へ配慮しながら関わっていきたいと思う。あいサポート運動を自分も広めていきたいと思った。
- 見えるものだけでなく見えない障がいとの向き合い方など考えることが多いと感じました。
- ライブだけでなく録画したものを視聴できればいいと思いました。
- 様々な障害があることがわかって有意義な研修でした。美祢市の約一割は障害者と知って驚きました。
- 自分も障害があるのではないかと不安になります。手助けすることは大変いいことと思いますが、すべてを受け入れるには難しいこともあります。特に子供同士での理解は、しっかり学校等で教えてあげるといいと思います。